Blender を PS3 で動かす

3 次元 CG を作るフリーソフト、Blender を、PLAYSTATION 3 (PS3) の上で動かしました。PS3 上で Blender が動く までのセットアップ手順を記載します。

履歴

2007/04/27 v2.0 初版完成 2007/04/10 v1.1 未記載部 5 箇所、未画像部 13 箇所 2007/03/21 v1.0 未記載部 7 箇所、未画像部 13 箇所

記載内容のアウトライン

用意したものリスト/想定環境 手順アウトライン/各手順

用意したものリスト

PLAYSTATION 3 HDD 60GB

(PCとして使う本体、購入品)

(詳細: <u>http://www.jp.playstation.com/hardware/ps3/index.html</u>)

Yellow Dog Linux for PS3 ソフト v5.0 2006/12/08 バージョン 日本語版

(PS3を動作させるために必要な OS ソフト、購入品)

(詳細: <u>http://cell.fixstars.com/ps3linux/index.php/Yellow_Dog_Linux_for_PS3</u>)

周辺機器(ディスプレイ、USB キーボード、USB マウス)

(PS3をPCとして使うために必要なデバイス)

Blender v2.43 Linux PPC 版 (blender-2.43-linux-glibc2.3.2-powerpc.tar.tar ファイル)

(Blender ソフトのインストールファイル、Blender サイトからフリーでダウンロード可能)

(ダウンロード: <u>http://www.blender.org/download/get-blender/</u>)

想定環境

PS3 を新品として購入後、OS (Yellow Dog Linux for PS3 v5.0)を付属手順に従って標準でインストールした直後の 環境状態を想定します。ここに記載した手順は、同じように OS インストール直後の環境状態で、Blender (v2.43) が 正常に動作することが確認されたものです。

(OSのインストール詳細: http://cell.fixstars.com/ps3linux/index.php/Yellow_Dog_Linux_for_PS3)

手順アウトライン

- 1. root でログイン
- 2. SDL のインストール
- 3. libstdc++のインストール
- 4. GLX を使うための設定ファイルの変更
- 5. システムを再起動
- 6. Blender の展開と起動

1. root でログイン

これから操作する必要なインストールを行うには root アカウントでログインしている必要があります。そこではじめに root アカウントでログインします。

- 1. PS3 を起動させます。しばらくすると、ログイン画面が表示されます。ユーザー名の入力待ち状態になっています。

(<u>http://cell.fixstars.com/ps3linux/index.php/YDL_5.0%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A6 0%E8%A9%B3%E7%B4%B0%E8%A8%AD%E5%AE%9Aから引用</u>)

- 2. ユーザー名に「root」と入力して「Enter」キーを押します。パスワードの入力待ち状態になります。
- 3. パスワードに設定したパスワードを入力して「Enter」キーを押します。root アカウントでログインされます。

2. SDL のインストール

初期状態では Blender に必要な SDL がインストールされていません。ここではまず SDL をインストールします。

- 1. OS (Yellow Dog Linux for PS3) のインストールの際に使用した DVD を PS3 に差し込みます。
- DVD 内のアドレス「/media/YDL v5.0/YellowDog/RPMS」からファイル「SDL-1.2.9-5.2.1.ppc.rpm」を探して、アドレス「/root」(ホーム・フォルダ)にコピーします。
- 3. 画面下側にあるバーのアイコンをクリックして、Gnome Terminal を起動します。ウィンドウには「[root@localhost ~]# 」と表示され、カレントアドレスがデスクトップになっています。
- 4. 表示されている「[root@localhost ~]# 」の後に続けて「rpm -ivh SDL-1.2.9-5.2.1.ppc.rpm」と入力し、「Enter」キ ーを押します。インストールが始まります。
- 5. 画面には続いて以下のように表示が出て、インストールが完了します。

各手順のスクリーンショット:



上: 手順1



上: 手順 2









上: 手順 4

上: 手順 3

3. libstdc++のインストール

初期状態では Blender v2.43 に必要な libstdc++がインストールされていません。ここでは適切な libstdc++をインストールします。

- 1. DVD を差し込んでいない場合、OS (Yellow Dog Linux for PS3) のインストールの際に使用した DVD を PS3 に 差し込みます。
- 2. DVD 内のアドレス「/media/YDL v5.0/YellowDog/RPMS」からファイル 「compat-libstdc++-33-3.2.3-55.fc5.ppc.rpm」を探して、アドレス「/root」(ホーム・フォルダ)にコピーします。
- 3. Gnome を起動していない場合、画面下側にあるバーのアイコンをクリックして、Gnome Terminal を起動します。
- 4. 表示されている「[root@localhost ~]# 」の後に続けて「rpm -ihv compat-libstdc++-33-3.2.3-55.fc5.ppc.rpm」と 入力し、「Enter」キーを押します。インストールが始まります。
- 5. 画面には続いて以下のように表示が出て、インストールが完了します。

6. 差し込んだ DVD を抜き取ります。

各手順のスクリーンショット:



上: 手順1



上: 手順 4



上: 手順 2

4. GLX を使うための設定ファイルの変更

初期状態では Blender の実行に必要な GLX がロードされません。ここでは GLX がロードされるように設定ファイルを変更します。

- 1. PS3 HDD 内のアドレス「/etc/X11」からファイル「xorg.conf」を探して、テキストエディタで開きます。
- 2. 各種ある設定文の中から「Section "Module"」セクション部分を探します。
- 3. この中に以下の2つ「Load "dri"」、「Load "glx 」を書き加えて、以下のようにして保存します。

Section "Mo	odule″	
	Load	″dbe″
	Load	″extmod″
	Load	″fbdevhw″
	Load	"freetype"
	Load	"type1"
	Load	″dri″
	Load	″glx ″
EndSection		

各手順のスクリーンショット:



上: 手順3



上: 手順1



上: 手順2

5. システムを再起動

- DVD が抜き取ってあることを確認します。 1.
- 画面下側のバーのメニューから、「システム→再起動」を選択してシステムを再起動します。 2.
- その後しばらくしてログイン画面が表示されます。ログインするアカウントは何でも構いません。任意のアカウント(ここ 3. ではシステムユーザーのアカウント)でログインします。

各手順のスクリーンショット:









6. Blender の展開と起動

1. 以下のサイトからBlenderインストールファイル「blender-2.43-linux-glibc2.3.2-powerpc.tar.tar」をダウンロードしま

す。各種あるインストールファイルの中で「Linux PPC」カテゴリの中にあります。 (ダウンロード: http://www.blender.org/download/get-blender/)

- PS3 HDD 内の任意の場所(ここでは「root」ユーザーのデスクトップ「/root/Desktop」)に、ダウンロードしたファイルを 2. 配置して展開します。フォルダ「blender-2.43-linux-glibc2.3.2-powerpc」が作成されます。
- 3. このフォルダの中のファイル「blender」を実行します。Blenderが起動します。実行は「Nautilus」からの場合はファイル 「blender」をダブルクリックして実行します。



各手順のスクリーンショット:



上: 手順1



上: 手順 2



上: 手順 2



上: 手順3